

# 九州天皇家論 章 大八州

九州天 (あま) 王朝誕生

## 大八洲は関門海峡国家

「大八州」とは彦島を中心とした関門海峡の島々による連邦国家であった。伊邪那岐命・伊邪那美命は島に存在した弥生集落を支配統合して「大八洲」という統一国家を建国した。

故、此の八島を先に生めるに因りて、大八島國と謂ふ。

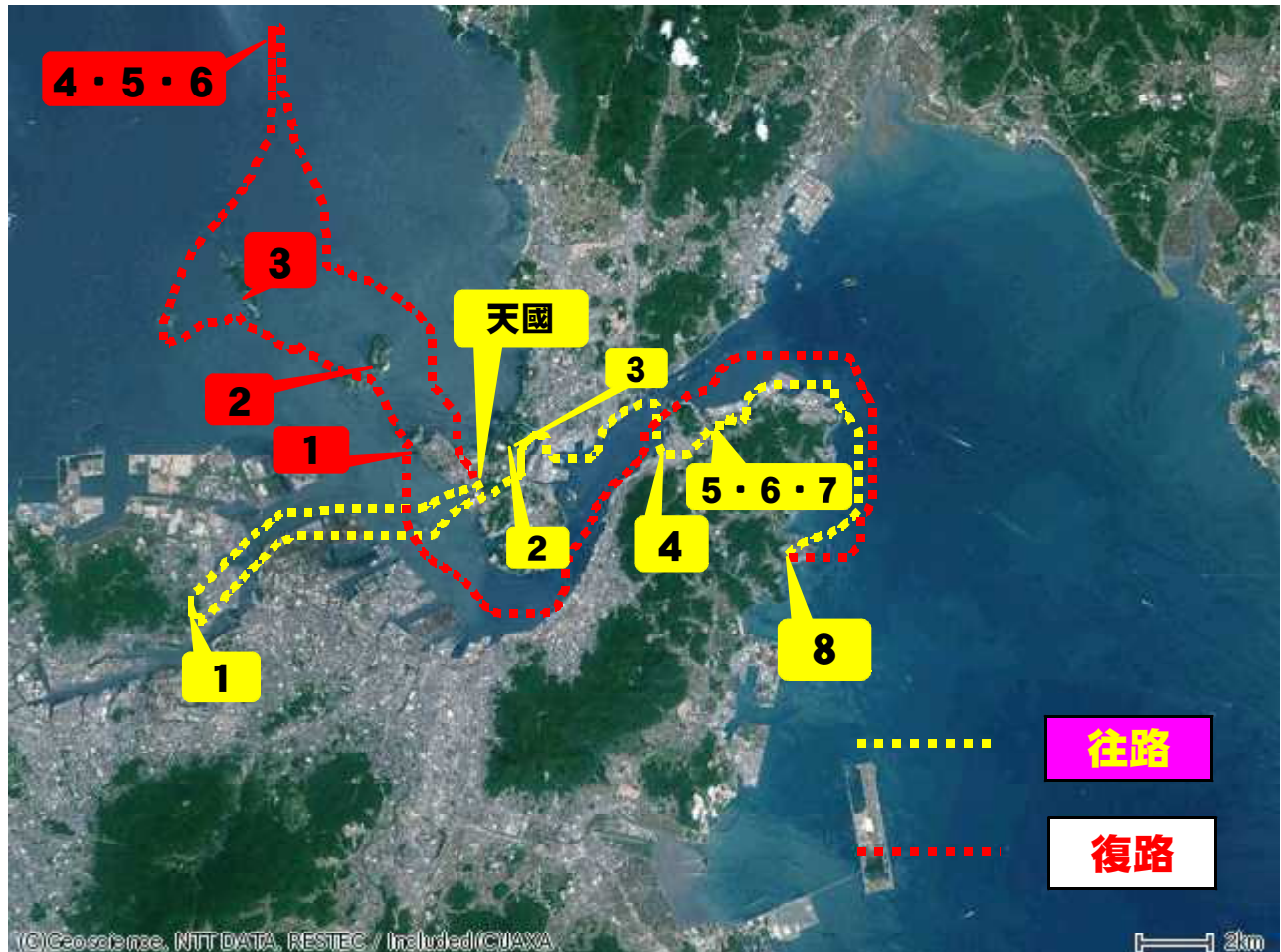
このように記述する通り、大八洲は八つの島の連邦国家だった。これは私たちが知る限り最も古い弥生統一国家の誕生の記録である。私たちはその国作りを合理的に順序だてることができる。

## 伊邪那岐命は「天(あま)」から出発



伊邪那岐・伊邪那美はどこから国家建設に出発したのであろうか。この「大八州」連邦の中心「天(あま)」はある。彦島に「海士郷町」という町がある。この当たり一帯が古代「天(あま)」と呼ばれた名残である。伊邪那岐・伊邪那美が「天つ神」より「**是の多陀用弊流國(ただよへるくに)を修め理(つくり)固め成せ**」と命令を受け、「天の沼矛」を与えられて「國生み」に出発した「天(あま)」とはどこか。彦島に「老の山公園」と云う小高い丘がある。この丘を中心とした地域が最古の神話の地「天(あま)」である。「大八州建国」とは天(あま)連邦の誕生であった。「天(あめ)の下」と云うのは、本来この「大八州」をいう。

## 伊邪那岐「大八洲」統一の往路と復路



## 「國生み」は天(あま)王朝統一説話

伊邪那岐・伊邪那美の「國生み」とは国作りの意である。島を作ったのではないことは自明である。旧約聖書の天地創造の物語ではない。従って本州を作ったとか、九州を作ったとか、四国を作ったという国土創成の物語と読むべきではない。「國生み」とは国作りである。その国とは弥生国家である。弥生国家とは弥生集落である。だが、「國生み」と云っても初手から土地を開墾し、集落を作ったということではない。すでに存在した弥生集落の王を服従させて自らの支配下においたということである。

伊邪那岐・伊邪那美の「國生み」の時代、弥生集落があったこれらの島が完全に海上に浮かぶ島だったかどうかは確かではない。もやは陸続きとなっていたかもしれない。「國生み」が「州生み」とも表記されているには意味がある。「州」とは島と本土との間の中州の意味である。弥生集落は「州」の上に建設されていた。故に「州生み」とも表記されたのであろう。「州生み」「國生み」「島生み」とその表現は異なる。しかし実体は同じである。島または島と本土の中州の弥生集落を支配統合した。「州」がない島には高地(丘)に弥生集落を建設した。「淡道之穂狭別嶋」の弥生集落は高地性集落であった。

「大倭豊秋津嶋」には国名が書かれていない。もしこの嶋が本州であるなら当然九州より多くの弥生国家が存在したであろう。では何故その国名を書かないのか。その答えは簡単である。「大倭豊秋津嶋」には弥生集

落が一つだけ存在した小さな嶋だったからである。

「大倭豊秋津嶋」は本州に比定される。むろん古事記の伝承は「大倭豊秋津嶋」が本州だとは夢にも想定されていなかったであろう。このように比定したのは近世の研究者である。現代の私たちはその研究結果を受け継いで「大倭豊秋津嶋は本州。其れで良し」としている訳であるから、私たちの感覚も異常というべきであろう。國生みとは四国とか九州或いは本州といった大きな島に弥生国家を建設したのではない。

嶋の名前だけ書いて国名を書いてない「淡道之穂狭別嶋」「大倭豊秋津嶋」「隠伎三つ子嶋」「伊伎嶋」「津嶋」「佐度嶋」がある。これらの島には弥生集落が一つ存在しただけだったと思われる。これらの嶋は弥生集落が複数成り立つほどの州がなかった小さな嶋だった。現在の淡路島、本州、隠岐、壱岐、対馬、佐渡に弥生集落が一つしかなかったとは考えられない。

伊邪那岐・伊邪那美の「國生み」は国作りである。しかしその國作りとは国土を新たに開拓開墾して弥生集落を作ったというものではない。「多陀用弊流國(ただよえるくに)」とはそれぞれの國がバラバラに存在して統一されていないという意味である。伊邪那岐・伊邪那美の時代には既に弥生国家は存在していたのである。

伊邪那岐・伊邪那美の「國生み」とはそれまで個々バラバラに存在した弥生集落を支配下に治め、統一国家を樹立したことを意味する。伊邪那岐・伊邪那美は天(あま)國から遠征に出発して、関門海峡の島々に存在した弥生集落がある時は「矛」で、ある時は和平交渉で天王朝の下に統一した。それまで彦島の一部を治めていたに過ぎなかった「天(あま)國」は伊邪那岐・伊邪那美の征討によって広大な領国を手に入れた。伊邪那岐・伊邪那美は天王朝という連邦国家を樹立した中興の祖であった。

この天王朝がやがて「天孫降臨」「神武東征」を経て九州の東北部を支配することになる。

